

福南・福北保育園児が「にしお農業塾」実習圃場に集合！ 夏野菜の収穫体験会 毎年恒例の食農教育活動



ジャガイモ収穫を楽しむ保育園児（昨年6月）

JA西三河が西尾市とともに開催する露地野菜栽培講座「にしお農業塾」は、6月15日と22日、付近の保育園児を実習圃場に招き、ジャガイモ等の夏野菜の収穫体験会を行います。

これはにしお農業塾が毎年開いている恒例行事。地域の子供たちに土とふれあう機会を提供し、食べ物や農業の大切さについて知ってもらうことを目的としています。

■日程①■

【日時】6月15日（金）9時30分～

【参加者】福地南部保育園 年長児 34人

※雨天順延の場合：6月22日（金）13時15分～

場所：にしお農業塾圃場

（JA西三河野々宮センター西隣、西尾市野々宮町尾竹53）

■日程②■

【日時】6月22日（金）10時～

【参加者】福地北部保育園 年長組 33人

※雨天順延の場合：6月29日（金）10時～



【お問い合わせ・ご連絡先】

JA西三河（西三河農業協同組合）

〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15 企画室企画課 広報担当：岡田健太郎

TEL：0563-56-5214 担当者携帯：070-1414-4251

HP：http://www.ja-nishimikawa.or.jp/ Eメール：kikaku@ja-nishimikawa.com

※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関あてに発出しています。
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料（ニュースリリース）」ページにも掲載しています。

JA西三河の新規就農者向け講座 ～地域農業の担い手育成めざして～

JA西三河は、西尾市やJAあいち経済連などと協力して、新規就農を希望する人に向けた農業講座を開いています。

■にしお農業塾

『にしお農業塾』は、露地野菜栽培を幅広く学びたい方向けの栽培講座です。2012年7月より開講しており、現在は第6期生となる7人が受講中。1年間かけて座学や圃場での実習を行い、幅広い品目の野菜栽培について学んでいます。今までの修了生約50人のうち、半数以上がJA西三河の産直部会や作物別生産者部会に所属する販売農家になりました。

また毎年夏と冬には、福地南部・福地北部保育園の園児を招いて野菜の収穫体験会を開くことが恒例行事。付近の福祉施設へも収穫した野菜を寄贈するなど、地域貢献活動にも積極的です。

※7月6日に修了式・入講式を予定しています。その際には別途リリースを発出の予定です。



にしお農業塾の座学研修（上）
圃場での栽培実習（下）

■いちじくスクール

『いちじくスクール』は露地イチジク専門の新規就農者向け講座です。座学研修やいちじくスクール園地での剪定・防除・収穫の実習を通して、1年間かけてイチジクの栽培について学びます。

修了生の多くが「JA西三河いちじく部会」に所属する専業農家に。日本一のブランドである『西三河いちじく』の生産者として販売を行っています。

■いちごスクール

『いちごスクール』は、西尾市で施設いちご栽培での就農を目指す方に向けた新規就農支援プロジェクトです。部会の生産者の下で栽培技術などを習得する実務指導から、経営研修・農地取得・補助金申請などをセットに、新規就農希望者を立派な専業農家まで育成します。

参加者募集は2018年4月から開始しました。参加者は2019年6月からイチゴ農家の圃場での研修を開始する予定です。



いちじくスクール
収穫作業実習
（上）

いちごスクール
告知用ポスター
（左）